

指針経営の実践をめざして

10
2025 October



CONTENTS			
●びわ湖かがやきカンパニー Yasunart (ヤスナート)	… 2	●例会・委員会報告	… 6
●大津支部BIG例会報告	… 4	●委員会だより【新産業創造委員会】	… 7
●第1回新会員オリエンテーション	… 5	●理事会だより・お知らせ	… 8
●第47期経営指針を創る会最終講	… 5	●ユニバーサル例会報告	… 8

55年ぶりに大阪で「大阪関西万博」が開催されています。円安もあって全世界から観光客が来日され大盛況のようです。我が国が社会や文化に触れていたる素晴らしいチャンスだと思います。さらに今年は、第79回国民スポーツ大会、第24回障害者スポーツ大会が、わが滋賀県で開催されます。オリンピックや、先にご案内した万国博覧会のような世界行事とまでいきませんが、全国行事を地元で開催できるといふことは、全国から大勢の方に滋賀の社会と文化に触れていたる絶好のチャンスです。▼中小企業家同友会でも全国行事があります。小職もよく参加します。同友会の場合は、多種多様で不特定多数の方々が来県されるというわけではなく、同友会理念を柱として、同じ志の仲間が集うわけですから、話題も共通、経営課題もよく似ています。共通言語もあって、分科会で一緒にした方と「ともだち」になつたりします。異業種で、社歴も規模も違う経営者同士が「ともだち」になれるって素敵なことです。▼二〇二七年には、滋賀で青年経営者全国交流会(青全交)が開催されます。せっかくの機会です。みんなで参加し、全県一丸となつて全国の仲間をお迎えします。年もある、というわけではありません。たつた二十四ヶ月しかありません。しっかりと準備を重ねて、記憶に残る学びの深い大会にしたいのです。(乃木口)

同友遠近

同友会の三つの目的

1. よい会社をめざす
2. よい経営者になろう
3. よい経営環境をめざす

2025年10月

理事会だより <第6回理事会報告>

とき 2025年9月10日(水) 15時~17時30分 ところ キラリエ草津

出席者 永井・青柳・蔭山・石川・池田・上田・朽木(濱本代理)・寺田俊・中野・西田・松尾(松井代理)・宮川絵・宮川草・渡辺・加賀山・安井・奥村・オブ・廣瀬・岩下 計19名

1. 永井代表理事より開会挨拶の後、石川副代表理事を議長に議事を進行。以下()内は担当者名
2. 報告事項: ①8月活動指標の報告(奥村) ②8月25日第1回新会員オリエンテーションの感想(朽木、青柳) ③8月28日チーム滋賀との意見交換会の感想(永井) ④中同協第9回経営労働問題全国交流会in茨城の感想(加賀山) ⑤第28回女性経営者全国交流会in東京の感想(宮川絵) ⑥滋賀大・県大リカレントSRECについて(奥村) ⑦第47期経営指針を創る会の報告ならびに第48期の開催(加賀山) ⑧滋賀県中小企業活性化審議会への委員推薦(永井) ⑨2025年度運営スケジュール(奥村) ⑩2027年青全交in滋賀の

進捗(渡辺) ⑪8月度各支部・委員会・部会の活動報告(参加理事)

3. 承認事項: ①入会2名、読者移行1名、退会3名を承認(奥村) 現在会員数539名 ②滋賀モノゾクリズム(オープンファクトリー)への後援名義使用承認(奥村)

4. 審議事項: ①聖泉大学新学部創設アンケート実施を確認(中野) ②第34回県経営研究集会予算を確認(石川、渡辺)

5. 2025年度第7回理事会 とき: 10月2日(木) 15:00~17:30 ところ: キラリエ草津

6. 滋賀同友会ビジョン討議(青柳)

7. 青柳代表理事より閉会挨拶

以上

第6回理事会にて承認されました。(敬称略・順不同)

新会員ご紹介



竹内 伸吉

樂伸(株) 代表取締役
〒520-3333 滋賀県甲賀市甲南町希望ヶ丘3-21-3
TEL 0748-60-2859

事業内容: 不動産・マンション管理・リフォーム業

紹介者: 西田道弘 所属: 甲賀支部

不動産業・マンション管理業・建築業を営んでおります。ビジネス=人間関係一期一会を大切に新しい視野を広げられるよう学ばせていただきます。よろしくお願い申し上げます。



荒木 信夫

(株)あらき物流 代表取締役
〒522-0223 滋賀県彦根市川瀬馬場町903-4
TEL 0749-25-1173

事業内容: 運送業
紹介者: 野村佳弘 所属: 北近江支部

運送業を行っております。株式会社あらき物流の荒木と申します。同友会で色々なことを学びながら、経営者として成長できればと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

ユニバーサル例会報告 グレーゾーンの基礎知識



ユニバーサル例会が8月8日(金)10時からZOOMにて開催されました。今回の報告者は、特定非営利活動法人 就労ネットワーク滋賀 理事/事務局長の朽木弘寿さん。「発達障害やグレーゾーンについて学ぶ。各企業での課題を共有する場を設ける」というテーマで、主に以下の3つの点について報告されました。

①発達障害・グレーゾーンの基礎知識:特性や本人に現れる困りごとなど、基本的な知識の解説。②支援事例の紹介:実際の支援事例を、具体例を交えて説明。③企業における対応のポイント:企業が従業員をサポートしていくための視点。

報告の中では「困り感を本人が自覚していない場合がある」

こと、その場合「実際に困っているのは、本人の周りにいる方」という状況があると指摘されました。手帳もなく、本人に困り感も不足している場合、「支援」という手法では本人に届きづらい。誰もが働きやすい職場を目指すための手法として、「配慮」という視点をもとに雇用継続を行う方法を模索することが提案されました。参加された方からも同様の事例に心当たりがあり、「企業が(従業員への対応に)困ったときにはどうすればいいのか?」という切実な声がありました。

朽木さんは「障がい者」という枠組みを超えて、生きづらさ・働きづらさを抱える人々への支援に取り組んでおられます。今回の例会では、企業が従来の枠組みにとらわれない新たな視点を得る貴重な機会となりました。

会費口座振替のお知らせ

○同友会では、四半期毎(1月・4月・7月・10月の5日)に会費をご指定の口座より振替させていただいております。10月6日(月)は、会費2025年10月~12月分 21,000円の振替日ですので、ご予定を宜しくお願いをいたします。

○会費以外の請求(書類頒布代や参加会費等)のある方、及び口座振替でない方には、請求書を送付させて頂きますので、ご確認をよろしくお願いいたします。

○会費の口座振替・ご請求についてのお問い合わせは
(一社)滋賀県中小企業家同友会 事務局
電話 077-561-5333 担当 大槻・奥村までお願ひいたします。



バレエ教室のレッスンの様子



バレエ教師資格証明書

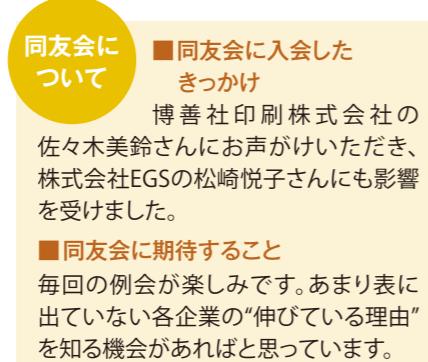
は3歳から大人まで、主に女の子を中心約75人が在籍しています。開校当初は滋賀No.1のバレエ教室を目指していましたが、15年ほど経過したコロナ禍、自分の思い描く理想と現実のギャップを感じ始めました。それまで「努力すれば私のようになれる」と信じて指導してきたものの、実際は誰もが「そうなるわけではないのだと。私はさもざまな出会いに恵まれ、チャンスをつかめた幸運があったからこそ、今があるのだと気付かさ

「感動」を与える経営
アーティストと企業が
ともに輝く未来を
今後の展望とは。
やさな 生徒たちが幼少期か
らバレエを通して培つたスキルを
活かし、社会で活躍できる場を
作ることが、今後のステップだと
考えています。その一歩として
「アーティスト社員制度」を滋賀

「デュースしたい」という思いは開校以来、ずっと変わっていません。生徒たちを社会に貢献できる存在に育て上げることで、その目標を形にしていきたいです。



守山市守山1-6-12
守山銀座ビル西棟202
TEL:090-4274-1400



「ビジネス×演出＝感動」について 講演する様子



クラシックバレエや劇団四季のダンサーとして活躍当時のやすなさん

「教育」への転換
バレエ教室の特徴とは。
や　す　な　現在、当バレエ教室に

りたい」と考えるようになり、2008年には法人化し、事業を拡大してきました。

事業内容とは。

やすな クラシックバレエ教室の運営をはじめ、企業向けのブランディングコンサルティングやイベント司会業などを展開しています。私自身は幼少期からバレエを習い続け、高校卒業後に本格的にバレエを学ぶため、単身イギリスへ渡りました。その後、オーストラリアのバレエ団に所属し、公演に出演した経験もあります。帰国後は、当時人気だった

ストリートダンスにも興味を持ち、プロダンサーとして活動を開始しました。同時に、クラシックバレエの公演にも出演するなど、幅広いジャンルの舞台を経験しました。30歳を過ぎた2002年には、劇団四季にダンサーとして入団し、京都劇場のこけら落とし公演に出演。大きな舞台での経験は私の糧となり、2004年、守山でバレエ教室を開校しました。当初は自分自身が現役で踊り続けたい気持ちはありませんでしたが、「ここで教室を開いてほしい」、「レッスンを受けたい」と期待を寄せてくださる方々の声に背中を押され、開校を決めました。生徒が増える中で「この子たちが将来、それ

で活躍当時のやすなさん

参加しましょう♪」、自分の視野を広げる場として委員会活動への参加のススメ！についてなど、同友会とは？というテーマでご報告頂きました。



皆さんがそんなものです。この指針書を、毎年毎年更新し、前期の振り返りと新たな計画を盛り込みながら、プラスシユアップし発表し続けることが大切です。初めからうまくいかなくても、経営者の覚悟に触れることで、社員さんのとの信頼が増していくことになる



参加しましょ♪」、自分の視野を広げる場として委員会活動への参加のススメについてなど、同友会とは?というテーマでご報告頂きました。

第1回新会員オリエンテーション

第47期経営指針を創る会最終講

すべての道は満源に通す

会員オリエンテーションセミナーが、
プロシードアリーナHi-koneに

1部は、大洋産業株代表取締役の小田柿喜暢さんがご自身の経験から「定点観測の場」として学べる場が同友会であり、同規模や異業種の経営者と実践を共有し、グループ討論を通じて理解が深められる場でもあるので、例会に「まず、来て一聴して、お討論に

参加しましょ♪」、自分の視野を広げる場として委員会活動への参加のススメについてなど、同友会とは?というテーマでご報告頂きました。

藤岡氏の報告からは、普段なかなか触ることのない新規事業やM&Aのリアルな実態を知ることができ、大変刺激を受けました。資料や数字だけでは見えてこない現場の課題や意思決定の背景、そして経営者としての覚悟に触れることで、机上の学びとは異なる迫力を感じました。特に、M&A後に直面した属人的な運営や文化の壁を、いかに人材と向き合いながら改革していくかという話は印象に残りました。そこには単なる効率化や合理化ではなく、「人を生かす」という視点が貫かれており、経営の本質を考えさせられました。



大津支部 BIG例会 (概要)

10年ビジョンを実現する

とき：8月29日（金）18時30分～21時 ところ：大津市ふれあいプラザ4Fホール
報告者：藤岡秀行氏 あどばんすぐるーぷ 代表取締役 参加者：62人

「いいよ、やろう」という合言葉で挑戦を後押しし、失敗を恐れない文化に変えていくというお話には経営者としての覚悟がにじんでいました。

（金）18時30分～21時　ところ・大津市ふれあいプラザ4Fホール
行氏　あどばんすぐる～ふ代表取締役　参加者：62人

れたチョコレートも記憶に残っています。単なるお土産以上の意味を持つており、障がい者雇用や新しい販路開拓といった背景を知つたうえで口にしたことで、事業と社会的価値が一体になつたりアルな重みを実感しました。味わいとともに、その背後にある挑戦や理念を感じられたことは、資料を読むだけでは得られない体験だったと思います。

「人を生かす」という言葉についても、これまで漠然としたイメージで捉えていましたが、今回話を通じて具体的な意味を理解することができました。人材を「資源」として数値化し「活用」するのではなく、社員と粘り強く向き合い、「一人ひとりの個性や特性を理解し、お互いが人間らしく生きる場として組織全体の力へつなげてゆく。その姿勢があるからこそ、新しい事業や改革も単なる数字の積み上げではなく、働く人

や利用者にとつての「幸せ」へと結びついていくのだと感じました。さらに心に残つたのは、理念やビジョンを現場に浸透させるための工夫です。社長の「存で方針を決めるのではなく、幹部や現場の声を拾い上げ、外部のファシリテーターまで巻き込みながら共にビジョンをつくり上げた」というお話は、組織づくりの難しさと同時に、そこに真正面から向き合う経営姿勢の大切さを教えてくれました。ビジョンは単なるスローガンではなく、社員が自らの行動に結びつかられるものでなければならぬ。その重要性を改めて実感しました。

また、M&Aで取得した給食事業に關しても、現場のアナログな慣習や高齢化した人材構成といった課題に直面しつつ、それを「改善の余地」と捉え、デジタル化やメニュー刷新に取り組む姿勢に学びがありました。改革の手法以上に

「いいよ、やろう」という合言葉で挑戦を後押しし、失敗を恐れない文化に変えていくというお話には、経営者としての覚悟がにじんでいました。

例会を通じて学んだのは、経営において重要なのは技術や手法以上に、理念とビジョンを持ち続け、それを共に働く仲間と共有しながら進めていく力だということです。どれだけ合理的な戦略を描いても、そこに人の共感がなければ実行は続かない。逆に、一人ひとりが「やつてみよう」と思える環境を整えれば、大きな変化を生み出せること。その力は、「人のために誰よりも汗をかくことが、自身の成長・幸せに繋がる」という藤岡氏の生きざまであること。その実例を目の前で知ることができた貴重な経営体験報告でした。



(記) 高木謙一郎

創る活動を行えるまでになった！
という経営実践の報告を頂きました。

先輩への質問、お悩み相談的なディスカッションタイムは、予定の20時終了が15分延長になるほど白熱して、場所を中華料理 満源に移しての第2部では、飲み放題食べ放題で親睦を深めたのに加え、1部からの学び放題も合わせて、身も心も満腹の一日となりました。

（記 濱本 博樹）

創る会の修了はゴールではありません。最終講で仮発表された指針書に満足できなくても当然です。過去に受講された修了者さん皆さんがそんなものです。この指針書を、毎年毎年更新し、前期の振り返りと新たな計画を盛り込みながら、プラスシユアップし発表し続けることが大切です。初めからうまくいかなくても、経営者との覚悟に触れることで、社員さんとの信頼が増していくことになる

第47期経営指針を創る会の最終講が、8月23日（土）10時からクサツエストピアホテルで行われ32名が参加しました。今期も前期同様二名の脱落者もなく、経営指針書の模擬発表では社員や取引先、金融機関の立場になったOB・OGとの質疑が熱心に繰り広げられました。発表を終えた受講生には、総合座長（加賀山望 経営労働委員長）より修了書が授与され、指針経営実践への決意が表明されました。

ようこそ、指針経営の世界へ！

A photograph of a woman standing at a wooden podium, speaking into a microphone. She is wearing a light-colored blazer over a dark top. In the foreground, several people are seated at long tables covered with blue cloths, looking down at papers or documents. The room appears to be a conference or meeting room.



「今まで知らなかつた情報を手に入れ、経営姿勢や経営に取り込まれる」

新産業創造委員会の活動とその目的



私たち新産業委員会は、そんな経営者の皆さんに直面する課題を共に乗り越え、新しい仕事をくりを力強く推進するための活動をしています。

変化の激しい現代において、自社の成長を維持するためには、常に新しい事業の種を見つけ、育していく必要があります。しかし、「どこから手をつけていいか分からぬ」「自社だけでは限界がある」と感じていませんか?



委員会だより【新産業創造委員会】
新しい事業の創造に意欲的な
経営者の皆さん、お待ちしています

委員長 小田柿 喜暢 大洋産業株代表取締役

もう!」というスローガンのもと、私たちは以下の活動を通じて、会員企業の皆様の新しい挑戦をサポートします。

●産学連携の推進・大学や研究機関が持つ最先端の知識や技術を、皆さんのビジネスに取り入れる機会を提供します。これにより、自社だけでは生まれない革新的なアイデアや製品開発が可能になります。過去には、専門家を招いてのセミナーを開催し、多くの企業が新たな連携のきっかけを得ました。

●海外への視点・グローバルな市場の動向を知ることは、未来の事業戦略を立てる上で不可欠です。

海外視察などを通じて、国内だけでは得られない生きた情報を

持ち帰り、皆さんの経営に役立てます。これにより、新たなビジネス

チャンスを発見し、世界へ事業を

広げる第二歩を踏み出せます。特

に、タイやベトナムでの事業展開

は、豊富な経験と知識や人脈が

あります。

新産業創造委員会は、ただ情

報を得るだけの場ではありません。自ら考え、行動し、新しい価値

を創造していくための「実践の

場」です。

*「新しい分野に挑戦したいが、仲間がない」

*「自社の技術を、もっと大きな市場で活かしたい」

*「他社の成功事例から学び、自

社に取り入れたい」

もし、あなたが右記の一つでも当

てはまるなら、ぜひ新産業委員会

の活動に参加してください。あなた

の経験やアイデアが、他の会員

企業の未来を創り、そしてあなた

の会社の未来も拓きます。

一緒に新しい産業を創り、地域

経済を活性化させましょう。ご興

味のある方は、ぜひ私や事務局ま

でお問い合わせください。

「未来は、自分たちで創るもの

です。あなたの参加を心よりお待ち

ています!」

●会員間の経験交流・同じ志を持つ経営者同士が集まり、成功事例や失敗談を率直に共有します。

「未来は、自分たちで創るもの

です。あなたの参加を心よりお待ち

dew spot
ものづくりラボ

セミナー研修会

コワーキングスペース・レンタルスペース

営業時間 9:00~21:00
定休日:日曜日

癒し空間交流

仕事勉強

住所:彦根市芹川町528
電話:0749-22-6213

予約サイト

Instagram

営業拠点事務所

運営:大洋産業株式会社



荒木さんの会社は工具屋さんです。世界の製造業をお客様と成文化に取り組む中で、自社の事題解決事業を展開されています。同友会での学びや経営指針の「製造業の困ったを解決する」

を成長させる決断力と実践力(指針経営のすすめ)をテーマに報告して頂きました。

荒木さんの会社は工具屋さんです。世界の製造業をお客様と成文化に取り組む中で、自社の事題解決事業を展開されています。同友会での学びや経営指針の「製造業の困ったを解決する」

会社へ

北近江支部8月例会は、会員の(株)エス産業機器 代表取締役

社長の荒木順平さんに「事業承

継から新事業立ち上げまで会社

を成長させる決断力と実践力(

指針経営のすすめ)をテーマに報

告して頂きました。

荒木さんの会社は工具屋さん

です。世界の製造業をお客様と

成文化に取り組む中で、自社の事題解決事業を展開されています。同友会での学びや経営指針の「製造業の困ったを解決する」

若者はチャレンジできる環境を求めている

8月28日(木)18時30分から20時までウェルネス八日市にて例会を開催し22名が参加しました。

新規事業の運営にあたっては、

業領域を深め、地域社会に貢献する事業づくりに取り組まれた結果、こほく米専門店のお米屋さん、厳選した国産フルーツをたくさん使ったソフトクリームショップ

の「いつでもアイス」を立ち上げられました。

業務フローの効率化、人員の最適化、常に黒字体质の会社づくり、無借金経営、そして第三者の企業評価も非常に意識され、更には従業員さんの力を最大限に發揮で

荒木さんは「大切な人を、あなた

の会社で働かすことができま

すか」と報告の中で例会参加者に問い合わせておられました。創業当時は従業員さんがたくさん辞め

たの会社で働かすことができま

すか」と報告の中で例会参加者に問い合わせておられました。創業当時は従業員さんがたくさん辞め

たの会社で働かすことができま

たの会社で働かすことができま

すか」と報告の中で例会参加者に問い合わせておられました。創業当時は従業